

第2回「令和4年度 医療的ケア児等コーディネーター交流会」(案)

- 主 催 乙訓圏域障がい者自立支援協議会「医療的ケア」委員会
- 日 程 令和4年11月24日(木) 13:30~15:30
- 場 所 乙訓総合庁舎 第2会議室
- 対 象 乙訓圏域内の事業所等で従事する医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者
- 人 数 おおむね 25名
- 趣 旨
- ・圏域の医療的ケア児等コーディネーターの顔の見える関係作りを構築する。
 - ・京都府医療的ケア児等支援センター、保健所、市町、コーディネーターの役割について検討する。
 - ・地域資源の現状と課題について整理し、共有する。
- 以上のことを、ライフステージごとの事例を通して協議する中で明らかにしていく。(～就学前)
- 内 容
- 1 初めのあいさつ・趣旨説明(2分)
 - 2 参加者自己紹介(3分)
 - 3 はじめに(10分)
「京都府医療的ケア児等支援センターの現状について」
(京都府医療的ケア児等支援センター)
 - 4 グループディスカッション(100分)
 - ・就学後の事例について共有・質問(25分)
 - ・個人ワーク・質問(15分)
 - ・グループワーク(40分)
 - ・各グループの発表(15分)
 - ・事例のストレングス(10分)
 - 5 まとめのコメント(京都府障害者支援課)(5分)

第2回 医療的ケア児等コーディネーター養成研修修了者フォローアップ交流会
グループディスカッション
「事例検討会開催要項」(案)

1 開催方法

- ・全体で「事例報告」(今回は、就学前ケース)の紹介を聞きます。
- ・事例報告についての質疑応答。
- ・グループ(5~6名程度)になり、事例報告について検討します。
- ・事例報告から事例検討までは、¹⁰⁰95分間とする。時間配分はおおよその目安。

項目	時間	内容
事例報告	10分	・計画相談担当より説明
	10分	・訪問看護より説明
質疑応答	10分	事例に関する質問
個人ワーク	5分	課題・支援方法等について個人で考える
グループ検討	40分	発表者から提示される課題についての討議
発表	15分	各グループのまとめ発表
ストレングス	10分	事例のストレングスについて

- ・ファシリテーターは、コーディネーターの中の「医療的ケア」委員会委員が担当します。

2 準備物

以下をご準備ください。

グループ参加者への配布資料として、30部ずつ印刷をお願いいたします。

① 事例の基本情報

事例の概要をまとめたものA4用紙1枚

内容：事例のテーマ、基本情報、課題と考えること

② アセスメントシート

③ 個別ワーク用シート

注意事項

- ・事例報告にあたり、対象者もしくはそのご家族から必ず説明と同意を得てください。
- ・配布資料については、マル秘とします。取り扱いに十分注意をしてください。